

## レファレンス記録 2024年2月

館	相談内容	回答・提供資料他
丹比	<p>いろいろな「歳時記」に関する本を探している</p>	<p>下記の図書を提供しました。</p> <p>『子どもと楽しむにっぽんの歳時記 食と手作り12か月』主婦と生活社（2015）  『身近な「くすり」歳時記』鈴木 昶／著 東京書籍（2019）  『夏井いつきの「花」の歳時記』夏井いつき／著 世界文化社（2018）  →以上の図書については、以前読んだことがあったとのことでした。</p> <p>『ホッと歳時記』コンドウ アキ／著 大和書房（2010）  『赤ちゃん・子どもの祝いごと歳時記』伊藤 美樹／絵 成美堂出版（2014）  ◎『日本の四季旬の一句』坪内 稔典／著 講談社（2002）  →◎の図書を借りて帰られました。</p>
丹比	<p>ひまわりの絵を水彩で描きたいので、ひまわりの写真、またはひまわりの描き方が載っている本を探している</p>	<p>下記の図書を提供しました。</p> <p>◎『はがきサイズで透明水彩』若葉 恵子／著 日貿出版社（2015）  『水彩レッスン1・2・3』三好 貴子／著 文藝春秋（2004）  『楽しくすてきにはじめての水彩スケッチ草花とあそぶ』  田代 知子／著 パイインターナショナル（2019）  ◎『花づくり園芸館』小学館（1997）  ◎『はじめての花づくり』主婦の友社／編 主婦の友社（2016）  →◎の図書を借りて帰られました。</p>

# レファレンス記録 2024年2月

館	相談内容	回答・提供資料他
丹比	<p>圧迫骨折についての本</p>	<p>圧迫骨折のみの本がなかったので、骨粗鬆症の本で圧迫骨折の事例、説明があるものをお貸ししました。</p> <p>『骨粗鬆症の最新治療』石橋 英明／監修 主婦の友社（2013） 『ウルトラ図解骨粗鬆症』竹内 靖博／監修 法研（2022）</p>
東部	<p>冬～春にかけてのほのぼのとしたお話の紙芝居（高齢者の方に読みたい）</p>	<p>『チューリップさんありがとう』奥田 怜子／著 教育画劇（1991） 『おひなさまをクリーニング』三田村 信行／著 教育画劇（1992） 『のんびりハチコがんばる』相沢 るつ子／著 教育画劇（1999） 『おーい、はるだよー』千世 まゆ子／脚本 童心社（2005）を紹介しました。</p>
東部	<p>最近ニュースになった読売新聞に掲載されている墓穴（？）古墳の場所を知りたい。</p>	<p>自館には読売新聞がないためインターネット検索したところ、読売新聞オンライン <a href="https://www.yomiuri.co.jp/local/osaka/news/20240203-OYTNT50204/">https://www.yomiuri.co.jp/local/osaka/news/20240203-OYTNT50204/</a> に「羽曳野・塚穴古墳に排水溝跡」という記事があり、来目皇子の墓である塚穴古墳であることがわかりました。</p> <p>『古市古墳群をあるく』久世 仁士／著 創元社（2015）には住所の表記がなく、インターネットの記事に掲載されている住所を紹介しました。</p>
陵南	<p>政令指定都市とは、どのような要件でなるのか？ また現在は全国でどれくらいあるのか？</p>	<p>①『しくみがわかる政治とくらし大事典 5巻』学研教育出版（2011） ②『データでみる県勢 2024』矢野恒太記念会／編集 矢野恒太記念会（2023） ③『統計でみる日本 2024』日本統計協会／編集 日本統計協会（2024） 以上を提供しました。</p> <p>政令指定都市の要件は①に載っていました。</p>

## レファレンス記録 2024年2月

館	相談内容	回答・提供資料他
陵南	梅の名所の載っている本	<p>「桜の名所」などのように「梅」だけが載っている本は見当たりませんでした。</p> <p>『にっぽんの花地図』はなまっぷ／著 KADOKAWA (2023)</p> <p>『花さんぽ WEST』グラフィック社 (2013)</p> <p>『一度は観たい日本の花風景』昭文社 (2018)</p> <p>の中に梅も少し載っていたので紹介し、他に京都などのガイドブックを見ていただきました。</p>
陵南	水墨画の美人画がたくさん載っている本が見たい（先生から特定の画家の画集を勧められたのだが、その名前を忘れてしまった）	<p>【水墨画 美人画】の検索でヒットする本が少なく、条件に合いそうな『水墨画・人物を描く 水墨画の達人シリーズ21』林 崢明／著 秀作社出版 (1999) も貸出中でした。</p> <p>721の日本画の棚で見ていただいた分では、特にピンとくるものがなかったということで、大型画集コーナーから</p> <p>『原色日本の美術 11 水墨画』田中 一松／著 小学館 (1988)</p> <p>『人物・鳥獣 円山派下絵集 4』高井 琮玄／編 光村推古書院 (1997)</p> <p>『アサヒグラフ別冊 美術特集日本編43 横山大観』朝日新聞社 (1986)</p> <p>『アサヒグラフ別冊 美術特集日本編56 竹内栖鳳』朝日新聞社 (1988)</p> <p>『アサヒグラフ別冊 美術特集日本編38 上村松園』朝日新聞社 (1984)</p> <p>を紹介し、最後の本を貸出しました。</p>
羽丘	「銀河鉄道之夜」の初期形が載っている本を読みたい。	<p>初期形の「銀河鉄道之夜」が収録されているのは</p> <p>『ポラーノの広場』新潮社 (1995) と</p> <p>『新修宮沢賢治全集 第十二巻』 筑摩書房 (1980) だったので2冊とも予約し、そのうちの『ポラーノの広場』を借りられました。</p>

## レファレンス記録 2024年2月

館	相談内容	回答・提供資料他
羽丘	大阪府内の公園が多く載っていて、公園の写真と行き方、最寄り駅が記載されている本はないか。	27年前にこの内容と同じ本を見たとの事ですが、図書館では見つからず。 大阪府の公園や地図が記載されている、 『大阪散歩マップ』成美堂出版（2009） 『こどもとおでかけ365日 関西版2012』ぴあ（2012） 『大阪花みどり』大阪花みどり研究会／著 大阪府公園協会（1992） 『各駅発ファミリーおでかけガイド大阪』ペンハウス／著 メイツ出版（2006）を紹介し、貸出しました。
中央	ヤマトタケルに関する本で、マンガか文字が大きくて読みやすいもの	マンガは『ヤマトタケル』山岸 涼子／著 角川書店（1988）が陵南にあり。 読みやすいものということで、児童書も対象に入れて探しました。 『ヤマトタケル 日本人なら知っておきたい英雄』 産経新聞取材班／著 産経新聞出版（2017） 『ヤマトタケル（日本の物語絵本13）』那須 正幹／文 ポプラ社（2005） 『ヤマトタケル ヤマトの伝承英雄』保永 貞夫／著 講談社（1995） 以上3点を貸出しました。
中央	おすすめのミステリーを教えてください（家族が読むもので、文庫本がよい） 前回借りたシドニイ・シェルダンはおもしろかったようだ。内田康夫をよく読んでいる。あまり暗い話は好きではない。	左記の条件をふまえて、 『消えた少女』五十嵐 貴久／著 双葉社（2014） 『棄霊島 上・下』内田 康夫／著 文藝春秋（2009） 『心とろかすような』宮部 みゆき／著 東京創元社（2019） 『天使の耳』東野 圭吾／著 講談社（1995） 『日本推理作家協会賞受賞作家傑作短編集 1 金沢にて』双葉社（2015） を紹介しました。

# レファレンス記録 2024年2月

館	相談内容	回答・提供資料他
中央	<p>『道祖神散歩』と『道祖神は招く』を読んで、関西にも道祖神があるのかどうかを知りたくなった。</p>	<p>『大和の石仏』清水 俊明／著 創元社（1974）            『日本の民俗信仰を知るための30章』八木 透／著 淡交社（2019）            『石仏を歩く～全国の磨崖仏から道祖神まで』日本交通公社出版事業局（1994）            『当尾の石仏めぐり』中 淳志／写真と文 東方出版（2000）            『石仏の旅 西日本編』庚申懇話会／編 雄山閣（1986）            『羽曳野・藤井寺の歴史遺産を訪ねて』茨木 富美夫／著 自費出版（2021）            以上を紹介しました。</p>
中央	<p>1960年ごろ羽曳野市にあった「〇〇〇製作所」の場所を知りたい。            ・周囲に神社（当時撮った写真から、駒ヶ谷の杜本神社が似ていると思うとのこと）、池、ブドウ園があった。            ・高台の方に病院が見えた。            ※今から見に行くので、1時間以内で回答がほしい。</p>	<p>下記の地図・資料やインターネットで「〇〇〇製作所」を探しましたが、見つかりませんでした。名称がよく似ており、記憶されていた条件のいくつかに合致する施設と、杜本神社の場所をお伝えしました。</p> <p>『藤井寺・羽曳野市 柏原市 4版（都市地図）』昭文社（2015）            『写真集「HABIKINO」』羽曳野市自治振興課（1996）            『ゼンリン住宅地図 羽曳野市』ゼンリン（2020）            『ゼンリン住宅地図 大阪府羽曳野市』ゼンリン（2000）            『南河内今昔写真帖 保存版』郷土出版社（2008）            『広報はびきの 1-99号（S34-44年）（合本）』            羽曳野市役所自治振興課／編 羽曳野市役所（1996）</p>